

正味財産増減計算書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

公益財団法人せきしん地域振興協力基金

(円単位)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,000,000	2,000,000	0
②雑収益			
受取利息	15	19	▲ 4
経常収益計	2,000,015	2,000,019	▲ 4
(2) 経常費用			
①事業費			
支払助成金	1,860,000	2,250,000	▲ 390,000
②管理費			
会議費	78,630	85,250	▲ 6,620
通信運搬費	10,748	9,303	1,445
消耗品費	0	0	0
雑費	2,300	2,300	0
経常費用計	1,951,678	2,346,853	▲ 395,175
当期経常増減額	48,337	▲ 346,834	395,171
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
過年度修正益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
過年度修正損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	48,337	▲ 346,834	395,171
一般正味財産期首残高	717,226	1,064,060	▲ 346,834
一般正味財産期末残高	765,563	717,226	48,337
II 指定正味財産増減の部			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,000,000	2,000,000	0
②一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	▲ 2,000,000	▲ 2,000,000	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産期末残高	100,000,000	100,000,000	0
III 正味財産期末残高	100,765,563	100,717,226	48,337

※ 前年度金額は令和4年4月1日～令和5年3月31日までの金額で記載している。

正味財産増減計算書内訳表

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

公益財団法人せきしん地域振興協力基金

(円単位)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等 会計	法人会計	内部取引 消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
①基本財産運用益					
基本財産受取利息	1,800,000		200,000		2,000,000
②雑収益					
受取利息	0		15		15
経常収益計	1,800,000		200,015		2,000,015
(2) 経常費用					
①事業費					
支払助成金	1,860,000		0		1,860,000
②管理費					
会議費	0		78,630		78,630
通信運搬費	2,266		8,482		10,748
消耗品費	0		0		0
雑費	0		2,300		2,300
経常費用計	1,862,266		89,412		1,951,678
当期経常増減額	▲ 62,266		110,603		48,337
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
過年度修正益	0		0		0
経常外収益計	0		0		0
(2) 経常外費用					
過年度修正損	0		0		0
経常外費用計	0		0		0
当期経常外増減額	0		0		0
当期一般正味財産増減額	▲ 62,266		110,603		48,337
一般正味財産期首残高	0		717,226		717,226
一般正味財産期末残高	▲ 62,266		827,829		765,563
II 指定正味財産増減の部					
①基本財産運用益					
基本財産受取利息	1,800,000		200,000		2,000,000
②一般正味財産への振替額					
一般正味財産への振替額	▲ 1,800,000		▲ 200,000		▲ 2,000,000
当期指定正味財産増減額	0		0		0
指定正味財産期首残高	90,000,000		10,000,000		100,000,000
指定正味財産期末残高	90,000,000		10,000,000		100,000,000
III 正味財産期末残高	89,937,734		10,827,829		100,765,563

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当ありません。

2. 重要な会計方針

公益法人会計基準（平成20年4月11日、平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会）を適用しております。

3. 会計方針の変更

該当ありません。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	100,000,000	0	0	100,000,000
小 計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
小 計	0	0	0	0
合 計	100,000,000	0	0	100,000,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	100,000,000	(100,000,000)	(ー)	(ー)
小 計	100,000,000	(100,000,000)	(ー)	(ー)
特定資産				
小 計	0	(ー)	(ー)	(ー)
合 計	100,000,000	(100,000,000)	(ー)	(ー)

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	2,000,000
合 計	2,000,000

7. 関連当事者との取引の内容

該当ありません。

8. 重要な後発事象

該当ありません。

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について財務諸表の注記「4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載をしているため省略します。

2. 引当金の明細

該当ありません。